

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成31年4月11日 (2019.4.11)

【公開番号】特開2019-12196(P2019-12196A)

【公開日】平成31年1月24日 (2019.1.24)

【年通号数】公開・登録公報2019-003

【出願番号】特願2017-128873(P2017-128873)

【国際特許分類】

G 0 2 B 3/00 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 3/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成31年3月1日 (2019.3.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

凸面 ( 3 1 A ) を備える第 1 のレンズ ( 3 1 ) と、  
凹面 ( 3 3 A ) を備える第 2 のレンズ ( 3 3 ) と、  
前記凸面と前記凹面とを接合する接合層 ( 3 5 ) と、  
を備える接合レンズ ( 1 9 ) であって、  
前記接合層は、樹脂 ( 3 7 ) 及びギャップ剤 ( 3 9 ) を含み、  
前記ギャップ剤は複数の粒子から構成され、前記粒子の粒径は  $1 \sim 30 \mu\text{m}$  である接合  
レンズ。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の接合レンズであって、  
前記粒子の形状が球形である接合レンズ。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載の接合レンズであって、  
前記ギャップ剤が有機組成物から成る接合レンズ。

【請求項 4】

請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の接合レンズであって、  
前記ギャップ剤の屈折率と前記樹脂の屈折率との差の絶対値が  $0.01$  以下である接合  
レンズ。

【請求項 5】

請求項 1 ～ 4 のいずれか 1 項に記載の接合レンズであって、  
前記樹脂は、活性エネルギー線硬化性樹脂である接合レンズ。

【請求項 6】

請求項 1 ～ 5 のいずれか 1 項に記載の接合レンズであって、  
前記接合層のうち、有効光学面に属する部分は、前記ギャップ剤を含まない接合レンズ  
。

【請求項 7】

請求項 1 ～ 6 のいずれか 1 項に記載の接合レンズを備える車載カメラ ( 3 ) 。